

本メールは、当社とお取引のあるお客様、当社社員と名刺交換させていただいた方、またはお問い合わせフォームよりニュースレターの配信をご希望いただいた方へお送りしております。今後、メールを希望されない方は本メールの最下部をご覧ください。



株式会社テクノスルガ・ラボ TechnoSuruga Laboratory Co.,Ltd.

中東情勢に伴う今後の影響について

現在報道されております中東情勢につきまして、一部の消耗品の納期調整等が出てきておりますが、現時点では当社サービスへの影響は確認されておりません。一方で、今後の情勢変化に伴う試薬・消耗品の供給状況や物流事情などによっては、影響が生じる可能性もございます。

当社では、関連情報の収集および在庫状況の確認を継続し、安定したサービス提供に努めておりますが、仕入れ品の価格高騰により、サービス価格の見直しをカタログ改定に限らず、実施することがあります。万一納期や試験対応等に影響が生じる場合には、ホームページにてご案内申し上げます。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

詳細は当社[ホームページ](#)をご確認下さい。

「食品工場におけるHACCPの危害要因分析への活用」 について発表しました

2026年6月12日（金）に静岡県静岡市で開催された「第58回日本食品微生物学会学術セミナー in 静岡」において、「食品工場におけるHACCPの危害要因分析への活用」と題した口頭発表を行いました。

本発表では、アンプリコンシーケンス解析を用いて食品工場内および主原材料に存在する微生物を網羅的に解析し、HACCPにおける危害要因分析への活用の可能性について報告しました。発表後には多くの参加者の皆様からご感想やご質問をいただき、特に「食品工場の衛生管理にアンプリコンシーケンス解析を導入するタイミングはいつがよいのか」といったご質問をいただきました。本研究は、「輸出先で想定していなかった主原材料の腐敗・変敗が発生した」「同じ主原材料でも産地によって腐敗・変敗の進行が異なる」といった、食品工場の現場で生じた素朴な疑問や課題をきっかけとして開始したものです。その結果、従来の培養法だけでは把握が難しかった低温細菌や乳酸菌などの微生物の存在や動態を明らかにすることができ、研究成果へとつながりました。

食品工場において原因が特定できない腐敗・変敗事象や、従来の微生物検査では十分に説明できない現象が発生した際には、培養法による微生物検査を見直す一つ的手段として、アンプリコンシーケンス解析の活用をご検討いただければ幸いです。現在は通常のアンプリコンシーケンス解析として受託し、報告書納品後には解析結果のご説明も行っております。今後は、食品工場向けアンプリコンシーケンス解析サービスの立ち上げおよび運営体制の整備を進め、食品製造現場の課題解決に貢献してまいります。

技術部 小澤 元希



保存アンプル作製サービスのご案内

当社では、保存性とコストパフォーマンスに優れたL-乾燥法による保存アンプル作製サービスを提供しています。冷凍設備を必要とせず、冷蔵設備で保管できるため、保管・輸送時の管理負担やコストの低減に貢献します。

特許出願や微生物保存機関への寄託、有用微生物株や試験標準微生物株の保管など、さまざまな用途にご利用いただけます。

品質確認として、保存アンプル中の微生物の生育性および純粋性を確認するとともに、お預かりした株とアンプルに封入された株の同一性を確認したうえで納品いたします。

凍結保存品（グリセロールストック）の作製にも対応しております。

詳細は当社[ホームページ](#)をご確認下さい。

テクニカルトレーニング 受講申込受付中

当社では、微生物分野の専門機関として、長年にわたり蓄積してきた知見とノウハウを基にトレーニングを実施しております。

実際に手を動かして技術を学ぶスタイルで、最大3名の少人数制になります。

■各種コース

- コース① 微生物取扱い 初心者コース
- コース② カビ取扱い形態観察 初心者コース
- コース③ 遺伝子解析 細菌・放線菌コース
- コース④ 遺伝子解析 カビ・酵母コース

現在、お申し込みを受け付けております。
詳細は当社[ホームページ](#)をご確認下さい。

最新MiSeq i100シリーズの導入に伴う、 旧MiSeqでのアンプリコンシーケンス解析終了のお知らせ

当社では、次世代シーケンサーMiSeq i100 シリーズを2025年8月より導入しております。
これに伴い、MiSeqによるアンプリコンシーケンス解析は、**2026年7月31日検体受け入れ分**をもちまして、終了させていただくこととなりました。

8月1日以降は、MiSeq i100 シリーズによるシーケンスのみのお受け入れとなりますので、
ご了承下さい。

詳細は当社[ホームページ](#)をご確認下さい。

データ解析セット1 「Metagenome@KIN」 終了のお知らせ

これまで当社のアンプリコンシーケンスデータ解析では、「Metagenome@KIN（セット1）」および「QIIME2（セット2）」の2種類の解析手法を提供してまいりました。

このたび、誠に勝手ながら「セット1」の提供を終了させていただくこととなりましたのでご案内申し上げます。**2026年9月30日までに**ご発注いただき、かつ、この日までに当社で**検体受領済みのご依頼が最終となります。**

これに伴い、10月1日以降の当社アンプリコンシーケンス解析は、**QIIME2による解析のみ**のご提供となります。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

詳細は当社[ホームページ](#)をご確認下さい。

夏季休業のお知らせ

祝日・夏季休暇を含め、以下の期間を休業いたします

- 2026年8月11日（火）、13日（木）、14日（金）、15日（土）、16日（日）

詳細につきましては、改めて当社ホームページにてご案内いたします。

2026年7月～10月学会・展示会出展情報

生物工学若手研究者の集い（若手会）夏のセミナー2026

開催日程：2026年7月11日（土）、12日（日）

開催場所：神戸セミナーハウス

日本乳酸菌学会 2026年度大会

開催日程：2026年7月24日（金）～26日（日）

開催場所：金沢商工会議所会館

日本食品科学工学会 第73回大会

開催日程：2026年8月26日（水）～28日（金）

開催場所：東北大学

日本微生物資源学会 第32回大会

開催日程：2026年9月2日（水）～4日（金）

開催場所：石巻専修大学

防菌防黴学会第53回年次大会

開催日程：2026年9月8日（火）、9日（水）

開催場所：きゅりあん（品川区立総合区民会館）

第47回 日本食品微生物学会学術総会

開催日程：2026年9月9日（水）、10日（木）

開催場所：大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）

第73回 日本栄養改善学会学術総会

開催日程：2026年9月11日（金）～13日（日）

開催場所：別府大学

第78回 日本生物工学会大会

開催日程：2026年9月15日（火）～17日（木）

開催場所：北海道大学

日本微生物生態学会 第39回

開催日程：2026年9月27日（日）～30日（水）

開催場所：高知県立大学・高知工科大学

令和8年度日本醸造学会大会

開催日程：2026年10月6日（火）、7日（水）

開催場所：北とぴあ つつじホール

第9回 環境DNA学会（仙台大会）

開催日程：2026年10月10日（土）～12日（月）

開催場所：東北大学

食品開発展2026

開催日程：2026年10月14日（水）～16日（金）

開催場所：東京ビッグサイト西1・2・4ホール&アトリウム

第122回日本食品衛生学会学術講演会

開催日程：2026年10月22日（木）、23日（金）

開催場所：千里ライフサイエンスセンター

開催状況については、各学会もしくは展示会ホームページをご参照下さい。

最後までお読みいただきありがとうございます。

配信停止をご希望の方は、お手数ではございますが、配信停止ボタンまたは、本メールにご返信下さい。

[配信停止](#)

424-0065 静岡県静岡市清水区長崎388番地の1
株式会社テクノスルガ・ラボ

当社の個人情報の取扱については、「[個人情報及び特定個人情報保護方針](#)」にてご案内しています。